



日本で唯一の現存天守のある山城

備中松山城跡



指定区分	国指定史跡
読みかた	びっちゅうまつやまじょうあと
所在地	高梁市内山下
指定年月日	昭和31年11月7日
解説	典型的な山城の遺構として有名であり、一国一城令により多数の山城が廃城となったため、貴重な存在である。天守閣や二重櫓が往時のままに残っており、また、二ノ丸・三ノ丸・大手門などの石垣や水源の大池・車井戸など遺構もよく保存されている。現存天守のある12城の中では唯一の山城であり、日本三大山城の一つである。
アクセス方法	JR備中高梁駅から駐車場まで車約10分
公開状況	開城: 9:00~17:30(10~3月は~16:30) / 入城料必要 / 休城: 12/28~1/4 / 問: 0866-22-1487
設備	駐車場  トイレ 
備考	

きつずページ



していくぶん (指定区分)	国指定史跡
ぶんかざいめい (文化財名)	備中松山城跡
よみかた	びっちゅうまつやまじょうあと
しょざいち (所在地)	高梁市内山下
していつひ (指定した日)	昭和31年11月7日
せつめい	日本で、江戸時代(えどじだい)から現在(げんざい)まで残(のこ)っている12カ所(かしよ)の城(しろ)のうちの一つです。さらに山に建(た)てられているのは備中松山城(びっちゅうまつやまじょう)だけです。日本の三大山城(やまじろ)の一つともいわれています。